（別紙4（2））

事業所名　グループホーム優悠舘

目標達成計画

作成日：平成　22年　5月　30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催が1回/3ヵ月程度の実績となっている。	1回/2か月の開催とする。	次回の運営推進会議の折、委員に説明し協力を得られるようにする。	1ヶ月
2	35	災害時における地域住民、バックアップ施設等との支援体制を構築する。	新興地域であるため、地域住民の協力関係は希薄であるが、今後も努力する。バックアップ施設等との連携は早急におこなう。	バックアップ施設との支援体制をはじめ、事業所連絡会を通じ、災害時等には各事業所間の協力、支援体制が行えるよう相互応援の協約を結ぶ方向を考える。地域住民の協力体制については推進会議の委員でもある民生委員を中心に検討する。	3ヶ月
3	33	重度化などの支援に対応するため、事業所としての対応方針を確立する。	ホームの看取り指針は作成しているが、より具体的な対応方針を作成する。	現在の看取り指針をより詳しく家族に説明し、不明点がないかを確認、各人ごとの対応方針を作り、その折、その折に相談確認するシステムを作成する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月